



「弁当の日」を
考えた竹下です♪
親子で楽しんで
くださいな!



※画像は昨年開催の様子

香川県の小学校で竹下和男校長(当時)は、もっと子どもたちに「くらしの時間」を取り戻したほうがよいと考え、年に数回、子ども達が自分でお弁当を作り、学校に持って来るという取組み「弁当の日」を2001年に始めました。何を作るか、何を買いに行くか、調理やお弁当詰め、片付けまですべて子どもがします。親も先生も、その出来具合を批評も評価もしないという約束です。子どもは「弁当の日」を通じて、自分の力や食の大切さ、親や地域への感謝に気付くこともあります。そして、大人が子どもを心配したり、手伝ってやるのではなく、子どもの力を信じて「見守る」ということが大切です。きっと子どもも親も成長し、感動できる素敵なイベントです。この活動も今では全国に広まり、今現在では実践校が1800校を超えました。奈良のみなさんもぜひご参加ください。



「弁当の日」講演会・調理実習 詳細

定員 ①講演会/400名 ②調理実習/小学生(※3~6年) 30名(調理材料費500円が必要です)

調理の持ち物 エプロン、三角巾、ハンドタオル、はし(参加者分)、水筒、弁当包み(×2)、うわばき

【実習の流れ】若手農業者によるほうれん草作りのお話▶ほうれん草を献立にとり入れた、お弁当作り実習

当日の献立

食材は
ご用意
いたします

【三色ご飯、さけのみそマヨネーズ焼き、ほうれん草のごまあえ、ミニトマト】
卵、鶏ひき肉、さやいんげん、さけ、ほうれん草、えのきだけ、ミニトマト、
白みそ、マヨネーズ、ごま、塩、しょうゆ、みりん、さとう、油
※食物アレルギー対応は行っておりませんのでご注意ください。

イベント告知サイト「こくちーず」にて募集します。 <https://kokucheese.com>

①講演会はコチラ



※講演会はFAX・メールでも応募可能です。
枠内必要事項を下記まで送付してください。
NPO奈良の食文化研究会 【FAX】0742-36-5567
【メール】nara@myp7.com

②調理実習はコチラ



※調理実習にご応募された保護者の方は、
自動的に①講演会参加となりますので、
①講演会への応募の必要はありません。

申込方法

※定員に
なり次第
締切

フリガナ 代表者 氏名	〒	
	住所	
	電話番号	代表者以外の 参加者人数 名

申込期間 ①講演会10/15(月)~ 空きがあれば当日参加可能/②調理実習10/15(月)~11/10(土)

お問合せ nara@myp7.com NPO奈良の食文化研究会